

一 括 公 表

平成 20 年度

区 分		18年度	19年度	20年度 4-9月	20年度 10-3月	備 考 (平成20年度下期における主な事例)
ヒヤリ・ハット(インシデント)	レベル0	件 718	件 1,229	件 657	件 440	<ul style="list-style-type: none"> ・患者が病室から廊下に這って出てきたところを発見した。 ・患者が自分の部屋がわからなくなり、他病室に入っているのを発見した。 ・車椅子に浅く座り転落しかけたが、看護師が支えたため、転落しなかった。 ・貼付剤が交換されていないことに気づいた。 ・夕薬投与前、声出し確認中に昼薬であることに気づいた。 ・処方薬と指示簿の照合で薬量間違いに気づいた。 ・点滴ボトルに別患者の名前シールが貼ってあったが実施前に気づいた。 ・処方箋の薬剤名記載誤りを処方前に気づいた。 ・処方薬量を間違えて処方したが、受理点検作業で気づいた。 ・準備された時間内服薬を再確認すると、不足薬があるのに気づいた。
	レベル1	2,466	2,763	1,482	1,158	<ul style="list-style-type: none"> ・シートベルトを着用して車椅子に乗っていたが、自力で外し立ち上がり椅子ごと転倒した。 ・排尿時、寝衣が膝に絡まり滑って転倒した。 ・検査指示がないのに、血糖測定を実施した。 ・持続点滴において、3種類の輸液の順番を間違え実施した。 ・指示の部位を間違えてレントゲン撮影し、再撮影した。 ・点滴滴下数の設定を間違えた。 ・立ち上がる際、足元がふらつき尻もちをついた。 ・中心静脈カテーテルを自己抜去した。 ・末梢点滴チューブの接続部がはずれ、血液が逆流した。
	計	3,184	3,992	2,139	1,598	

区 分		18年度	19年度	20年度 4-9月	20年度 10-3月	備 考 (平成20年度下期における主な事例)
医療事故 (アクシデント)	レベル2	件 309	件 273	件 200	件 151	<ul style="list-style-type: none"> ・食前薬を重複して与薬した。 ・トイレで排泄後、前かがみとなり点滴台に顔面をぶつけた。(異常なし) ・トイレで排泄介助し、終了後に呼ぶよう説明したが、自力で立ち上がり転倒した。(異常なし) ・絆創膏固定が緩み穿刺針が抜けて出血した。 ・吸入中にガラス製のネブライザーを歯で咬み破損した。(下口唇を2針縫合) ・階段で転倒し膝をついた。(表皮はく離) ・歩行中、廊下で滑って転倒し前額部を打撲した。(前額部腫脹) ・胸腔内ドレーンチューブが抜けているのを発見した。 ・人工呼吸器回路の接続が不完全であることを発見した。 ・異物を食べようとして喉につまらせ、チアノーゼが出現しているのを発見した。
	レベル3 過誤無し	17	21	8	10	<ul style="list-style-type: none"> ・ポータブルトイレに座ろうとした時、転倒した。(胸椎圧迫骨折) ・入院患者が痛みを訴えたため検査したところ、骨折を確認した。(肋骨骨折) ・危険行動があるため、ベッドサイドで見守り、入眠を確認して側を離れたが、5分後に訪室すると転倒していた。(頭蓋内出血) ・低床ベッドを使用していた患者が、訪室時、床に仰向けで倒れていた。(脳内出血) ・物音がしたため、確認に向かったところ、患者がトイレ前で転倒していた。(左大腿骨頸部骨折)
	レベル3 過誤有り	1	4	4	0	
	レベル4a	0	0	0	0	
	レベル4b 過誤無し	0	1	1	0	
	レベル4 過誤あり	0	1	0	1	・別紙「個別公表」のとおり
	レベル5	4	2	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺1件 本件事故については、ご家族の同意が得られなかったため、個別公表を行わない。
計	331	302	214	163		